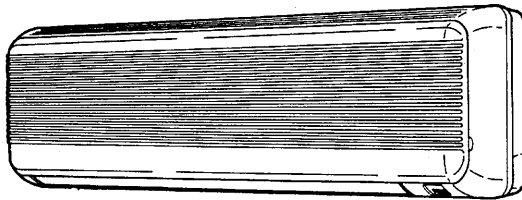


ルームエアコン

SAP-226LVR
SAP-C226LVR
SAP-256LVR
SAP-C256LVR

SAP-226LVR
SAP-C226LVR
SAP-256LVR
SAP-C256LVR
1995・2



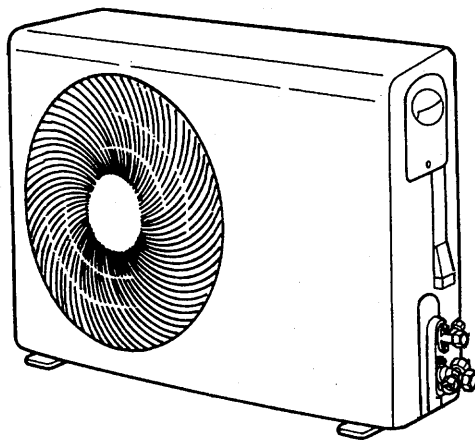
SAP-226LVR

インバーター

冷・暖房兼用
壁掛タイプ

PUR00

——ここちいい空間をつくること。ブルー——



SAP-C226LVR

目次

仕様	1
取扱い説明	5
特性	19
機能説明	21
故障診断	27
回路図	36
据付	38
パーツリスト	40

■梱包に表示してある形名の後の記号は色記号です。

仕様

1. 製品仕様

1-1. SAP-226LVR+C226LVR

機 能	冷房・ヒートポンプ暖房兼用(分離形)	タ イ プ	インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)
-----	--------------------	-------	-------------------

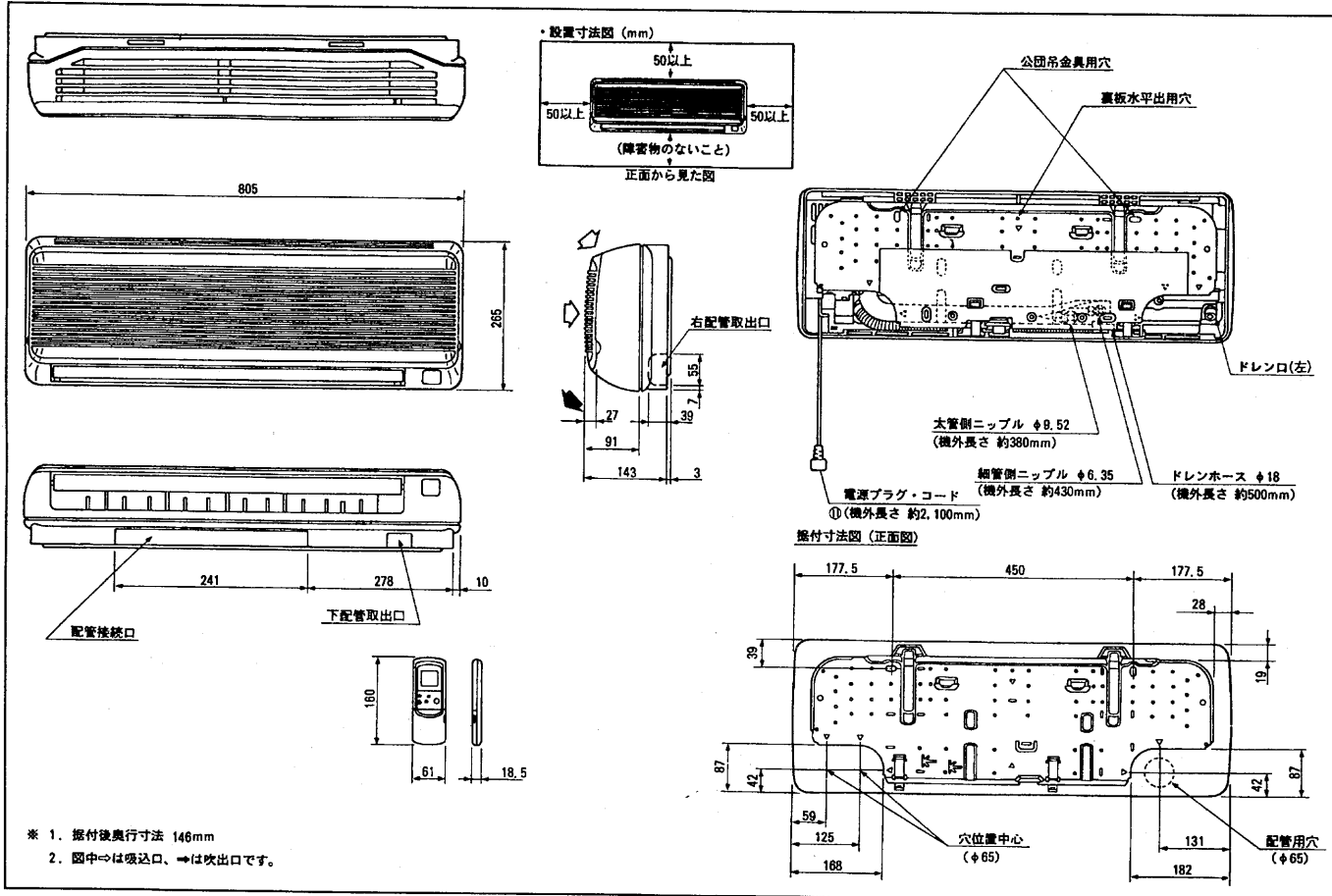
形 名	室内ユニット		室外ユニット		商 品 特 徴	
		*ホワイト SAP-226LVR(W)		SAP-C226LVR		
製品コード	1-852-046-54(W)		1-852-046-55		快適機能 ・インバータ ・ファジー ・自動運転 ・おやすみ運転 ・防カビフィルター	
型式認可番号	V91-51009(97.01.20)					
電源	単相100V					
電源コード	付(2.1m) ㊶ 125V 15A		—			
電熱装置	—		—			
冷房性能	能力	2.2(0.8~3.0)kW				
	運転電流	単体 0.36A	8.40A			
	消費電力	8.80(最大:13.80)A				
	電力率	33W	757W			
	成績係数	790(290~1,300)W				
	風量	90%				
暖房性能	成績係数	2.78				
	騒音	強:390m³/h				
	騒音	強:37.0 中:33.0 弱:28.0 dB	44.0 dB			
	除湿量	強:33.0 中:28.0 弱:27.0 dB				
暖房性能	能力	1.20kg/h				
	能力	3.2(0.7~3.8)kW				
	運転電流	単体 0.37A	2.8kW			
	消費電力	11.30(最大:14.0)A				
	電力率	35W	985W			
	成績係数	1,020(280~1,275)W				
暖房性能	風量	90%				
	騒音	3.14				
	騒音	強:480m³/h	—			
	騒音	強:39.0 中:35.0 弱:29.0 dB	45.0 dB			
冷媒制御方式	—		キャピラリチューブ		便利機能 ・1Hタイマー ・併用節電 ・お好み温度メモリー ・自己診断機能	
熱交換器	プレートフィン		プレートフィン			
送風機	ファン		プロペラ(φ350)			
送風機	ファンモーター		単相 100V:8W			
送風機	送風切換		単相 100V:18W			
送風機	送風切換		強・中・弱・自動			
送風機	送風切換		1速			
送風機	送風切換		1速			
送風機	送風切換		1速			
送風機	送風切換		1速			
過負荷保護装置	—		・CT(電流ピークカット) ・過熱防止サーモ		騒音 ・マルチオートフラップ	
外形寸法	高さ	265mm	500mm			
	幅	805mm	660mm			
	奥行	143mm(据付後:146mm)	230mm			
製品質量	7.0kg		29.0kg		汎用 ・JEMA標準HA端子-A	
ドレン口	外径φ18(塩ビ管)		外径φ18(塩ビ管)			
電源方式	電源方式	一電源(室内)				本体付属品 室内側 ・リモコン取付具(1) ・ワイヤレスリモコン(1) RCS-LVR6A ・乾電池(単4形)(2) 室外側 ・アース棒(1) ・ドレン用エルボ(1) ・キャップ(2)
	始動電流	11.30A				
	操作回路電圧	AC 100V				
	ブレーカ容量	15A				
	停止時消費電力	2.8W				
	ユニット間配線	VVF(φ1.6) 3芯				
	パワーセレクト	—				
	フラップ上下	DC1モータ:1枚				
	ブレード左右	手動				
	センサー	温度				
タイマー	入切タイマー(12H)					
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン					
空気清浄	別売					
コンプ	コンプコード	80656780				取付可能機器 室内側 ・天井:SHA-TC4B ・アゲアタ:SHA-TL02A ・空清フィルター:STK-ARF3 ・空清フィルター:STK-F3 ・縦棧(洋室):STK-TA1 ・縦棧(和室):STK-TA2 室外側 ・架台:STK-C1828 ・日除け:STK-Y2040B ・天吊架台:STK-T2040 ・壁面架台:STK-K2040 ・2段架台:STK-2C2050 ・高置架台:STK-TC2050
	種類	シングルロータリー				
	出力	600W				
	オイル封入量	350cc				
	冷媒種類・封入量	(R-22) 650+40g				
	面積	冷房	鉄筋南向洋室	15m²(9畳)		
		冷房	木造南向和室	10m²(6畳)		
		暖房	鉄筋南向洋室	15m²(9畳)		
		暖房	木造南向和室	12m²(7畳)		
	配管寸法	細管側	φ6.35(1/4")			
太管側		φ9.52(3/8")				
許容最大長		7m				
許容高低差		7m				
備考						

1-2. SAP-256LVR+C256LVR

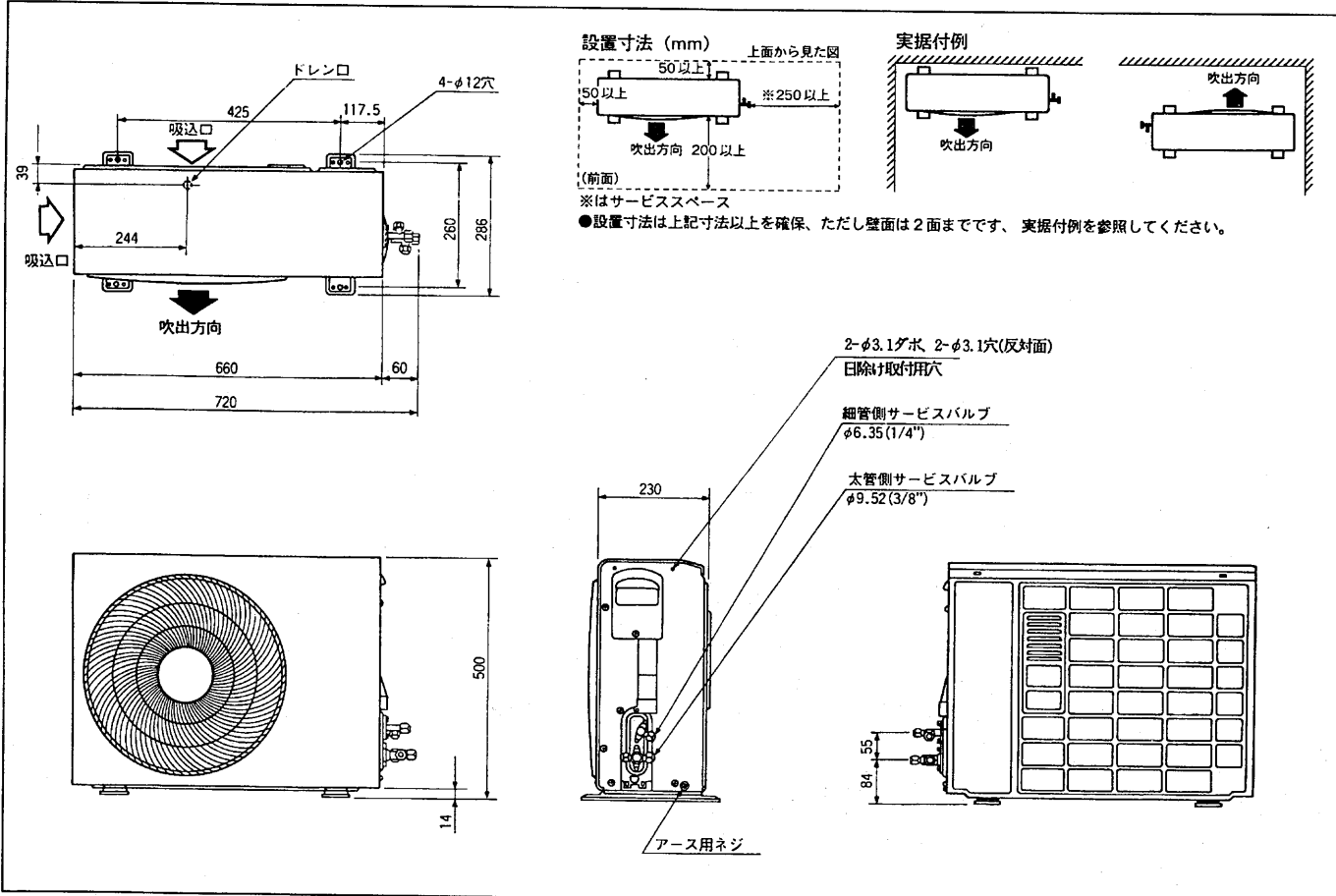
機 能		冷房・ヒートポンプ暖房兼用(分離形)		タ イ プ		インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)	
形 名	室内ユニット			室外ユニット			商 品 特 徴
	*ワイト SAP-256LVR(W)			SAP-C256LVR			
製品コード	1-852-046-40(W)			1-852-046-41			快適機能 ・インバータ ・ファジー ・自動運転 ・おやすみ運転 ・防カビフィルター
型式認可番号	▼91-51009(97.01.20)						
電源	単相100V						
電源コード	付(2.1m) ㊦ 125V 15A			—			
電熱装置	—			—			
冷房性能	能力	2.5(0.8~3.2)kW					
	運転電流	単体	0.36A	総合	11.0A		
	消費電力	単体	33W	総合	997W		
	力率	90%					
	成績係数	2.43					
	風量	強:420m ³ /h					
騒音	定格	強:38.0	中:34.0	弱:29.0	dB		
	おやすみ	強:34.0	中:29.0	弱:28.0	dB		
	除湿量	1.40%/h					
暖房性能	能力	3.4(0.7~4.0)kW					
	運転電流	単体	0.37A	総合	12.40A		
	消費電力	単体	35W	総合	1,145W		
	力率	92%					
	成績係数	2.88					
	風量	強:510m ³ /h					
騒音	定格	強:40.0	中:36.0	弱:30.0	dB		
	おやすみ	強:36.0	中:30.0	弱:29.0	dB		
冷媒制御方式	—			キャピラリチューブ			
熱交換器	プレートフィン			プレートフィン			
ファン	クロスフロー(φ70)			プロペラ(φ350)			
ファンモーター	単相 100V:8W			単相 100V:18W			
送風機	送風切換			強・中・弱・自動			
送風機	送風切換			1速			
過負荷保護装置	—			・CT(電流ピークカット)			
外径寸法	高さ	265mm			500mm		
	幅	805mm			660mm		
	奥行	143mm(据付後:146mm)			230mm		
製品質量	7.0kg			29.0kg			
ドレン口	外径φ18(塩ビ管)			外径φ18(塩ビ管)			
電源方式	一電源(室内)						
始動電流	12.80A						
操作回路電圧	AC 100V						
ブレーカ容量	15A						
停止時消費電力	2.8W						
ユニット間配線	VVF(φ1.6) 3芯						
パワーセレクト	—						
フラップ上下	DC1モータ:1枚						
ブレード左右	手動						
センサー	温度						
タイマー	入・切タイマー(12H)						
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン						
空気清浄	別売						
コンプ	コンプコード	80633580					
	種類	シングルロータリー					
	出力	650W					
	オイル封入量	350cc					
	冷媒種類・封入量	(R-22) 730+40g					
面積	冷房	鉄筋南向洋室	17m ² (10畳)				
	木造南向和室	11m ² (7畳)					
	暖房	鉄筋南向洋室	15m ² (9畳)				
	木造南向和室	12m ² (7畳)					
配管寸法	細管側	φ6.35(1/4")					
	太管側	φ9.52(3/8")					
	許容高低差	7m					
室内側	リモコン取付具(1)	—					
	ワイヤレスリモコン(1)	—					
	RCS-LVR6A	—					
	乾電池(単4形)(2)	—					
	室外側	ドレン用エルボ(1)	—				
アース棒(1)	—						
キャップ(2)	—						
室内側	取付可能機器	—					
	テレビ:SHA-TC4B	—					
	アグアタ:SHA-TLO2A	—					
	空清フィルタット:STK-ARF3	—					
	空清フィルター:STK-F3	—					
縦棧(洋室):STK-TA1	—						
縦棧(和室):STK-TA2	—						
室外側	架台:STK-C1828	—					
	日除け:STK-Y2040B	—					
	天吊架台:STK-T2040	—					
	壁面架台:STK-K2040	—					
	2段架台:STK-2C2050	—					
高置架台:STK-TC2050	—						
備考	—						

2. 外形寸法図

2-1. SAP-226LVR・256LVR

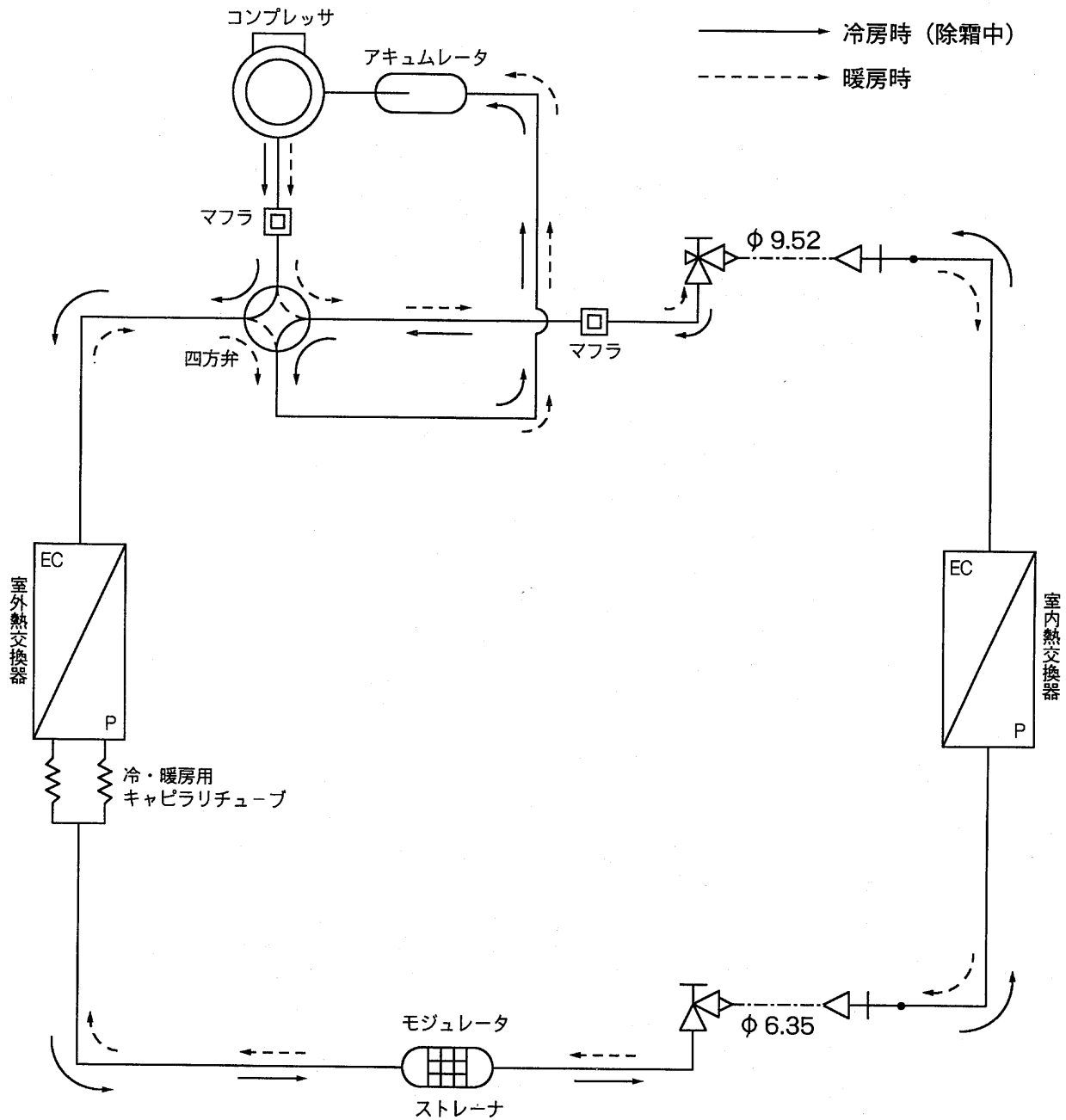


2-2. SAP-C226LVR・C256LVR



3. 冷媒配管系統図

SAP-226LVR+C226LVR
SAP-256LVR+C256LVR



4. 配線太さおよび器具容量一覧表

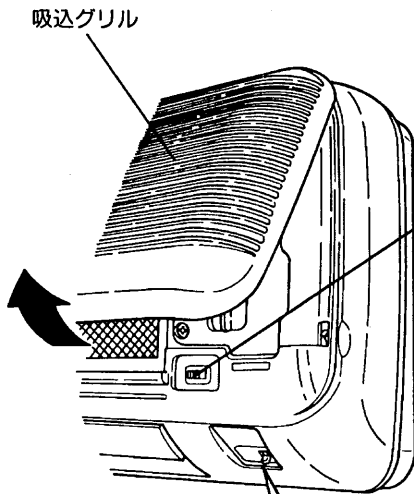
SAP-226LVR+SAP-C226LVR
SAP-256LVR+SAP-C256LVR

スイッチ器具容量 (A)	30	電線 巨長	1.6 mm	巨長 7 m 以下
ヒューズ 容量 (A)	15		2.0 mm	巨長 11 m 以下
コンセント 容量 (A)	15		2.6 mm	巨長 19 m 以下
アース線太さ	1.6 mm	ユニット間配線太さ	1.6 mm 3 芯	

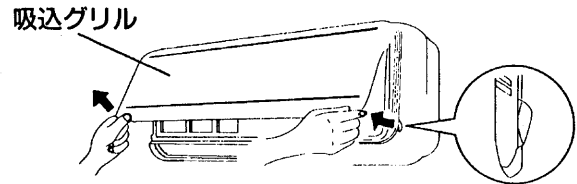
各部のなまえ

正しくお使いいただくために、各部のなまえと位置を確認してください。

本体操作部



吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。



電源つまみ

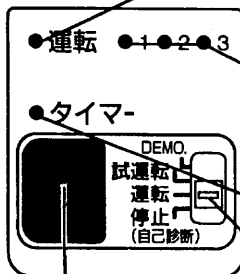
- 長期間使わない場合は、「切」にしてください。
- シーズン前には、必ず「入」にしてください。
- 雷が鳴りはじめたら、早めに「切」にしてください。

運転前の準備

1. 電源つまみを「入」の位置にし、運転つまみを「運転」の位置にします。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。プラグ形状①(電源コンセントの極性を確認して差し込んでください。)

本体操作部

表示部



運転ランプ

暖房運転⇒赤色(霜取中および冷風防止時は5秒に1回点滅)

ドライ運転⇒橙色
冷房運転⇒緑色
送風運転⇒緑色

自己診断ランプ

(サービスマン用)

タイマーランプ

- 入または、切タイマー予約中に点灯します。(18~19ページ)

運転つまみ

- 通常は「運転」の位置にしておきます。
- 「試運転」および「DEMO.」は、点検時などに使用します。

受信部

- リモコンからの信号をここでキャッチします。

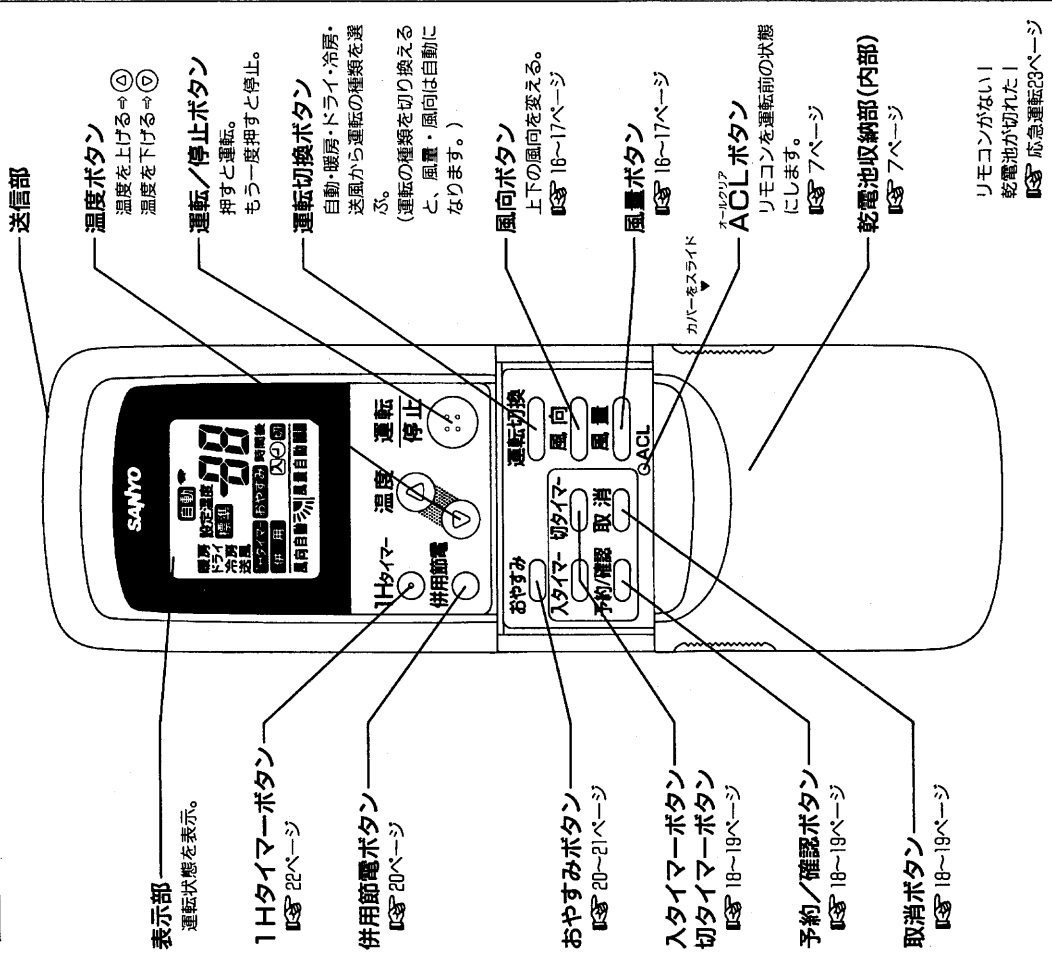
リモコン (各部のなまえと運転前の準備)

運転はリモコンを通して行います。各部のなまえと位置を確認してください。

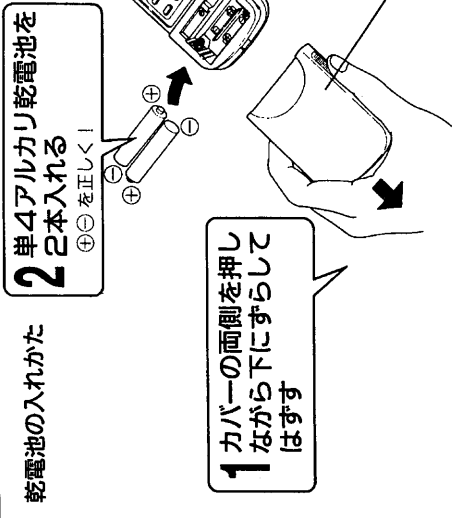
説明のため表示画面すべてを表示してあります。下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。下に引いて開けてください。

次ページ以降の操作手順では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。

●運転/停止ボタン
⇒ 運転/停止



乾電池の入れかた

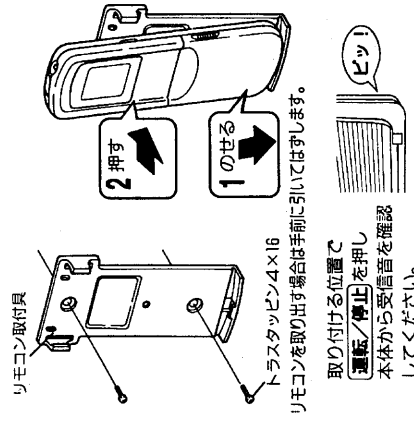


2 単4アルカリ乾電池を2本入れる
⊕ ⊖ を正しく!

1 カバーの両側を押しながらいずらしてははずす

3 ACL を先の細いもので、必ず押しながらカバーを取り付ける

壁などに取り付けてご使用の場合



手もとでご使用の場合

リモコンを操作するときは、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。受信部とリモコンの間に、信号をささげるようなものを置かないでください。

ご注意

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
- 乾電池は約1ヵ月間使用できますが、リモコンの表示がうつなくなったり受信部に近づかないと受信できない場合は2本とも交換してください。
- 乾電池の交換後は必ず ACL ボタンを押してください。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
- マンガン乾電池は使用しないでください。誤作動する場合があります。

- 電子照時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯があるお部屋で、リモコンからの信号を受信できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。
- リモコンは信号が届く位置に置いてください。位置が正しくないと、おやすみ運転やタイマー運転が正しくはたしません。
- このエアコンと同じお部屋に2台設置すると個別運転できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷など重大な結果に結びつく可能性が大きいものを「△警告」の欄に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるものを「△注意」の欄にまとめてあります。必ず、ご使用時にいつでも読むことができるところに保管してください。

警告

エアコンの据え付け

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据え付けをされ不備があると、故障・水漏れ・感電・火災の原因になります。



冷風・涼風を直接長時間体に当てない

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やしすぎないようにしてください。
体調悪化・健康障害の原因になります。



電源プラグは確実に

電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。



電源プラグは必ずエアコン専用のコンセントへ

電源コードは、途中で接続したり延長コードを使用することは絶対にしないでください。
電源プラグは、必ずエアコン専用の電源コンセントに直接差し込んでください。
感電・火災の原因になります。



電源コードは改造しない

電源コードは、破損したり、加工しないでください。
感電・火災の原因になります。電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。



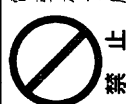
吹出口・吸込口に指や棒等を入れない

空気の吹出口や吸込口に指や棒等を入れないでください。
内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。
とくに小さなお子様にはご注意ください。



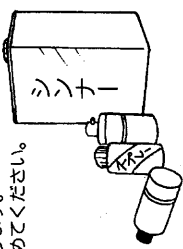
電源プラグで停止をしない

電源プラグを抜いたり、電源コードを引っ張ったりすることによりエアコンの停止をしないでください。
プラグやコンセントがいたみ、感電・火災の原因になります。



吹出口の1m以内にスプレー缶等を置かない

室内ユニット・室外ユニットからの温風により圧力が上がり、スプレー缶等が爆発するおそれがあります。
絶対にやめてください。



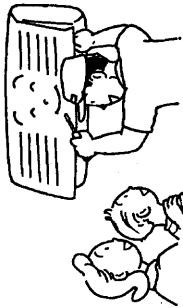
異常時は運転を停止して電源プラグを抜く

異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買いあげの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると故障・感電・火災等の原因になります。



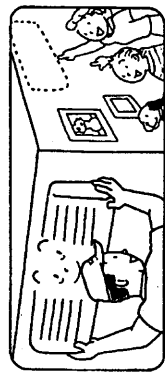
修理は

修理は、お買いあげの販売店にご相談ください。
修理に不備があると感電・火災等の原因になります。



エアコンの移動再設置

エアコンを移動再設置する場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
据え付け不備があると故障・水漏れ・感電・火災等の原因になります。



注意

アース工事をする

⊥
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話等のアース線に接続しないでください。
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

アース工事をする



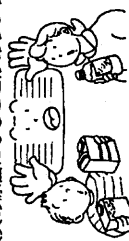
漏電ブレーカーの取り付け

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。



可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない

⊘
可燃性ガスの漏れる場所のある場所への設置は行わないでください。
万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまり、爆発・火災の原因になることがあります。



ドレンホース

ドレンホースは、確実に排水するように配管してください。
不確実な場合は屋内に漏水し、系統等を濡らす原因になることがあります。



他の目的に使用しない

⊘
このルームエアコンは人の居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。
品質低下の原因になることがあります。



濡れた手でさわらない

⊘
濡れた手でスイッチを操作しないでください。
故障・感電の原因になることがあります。



こまめに換気

!
燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



燃焼器具に風を当てない

⊘
エアコンの風が直接当たるところに燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



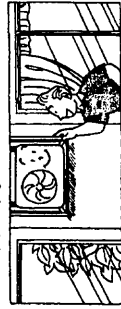
抜き差しはプラグを持って

⊘
電源プラグの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。
引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・火災の原因になることがあります。



室外ユニットの据付台を確認

⊘
長期使用で据付台等がいたんでないか注意してください。いたんだ状態で設置するとユニットの落下につながり、ケガ等の原因になることがあります。



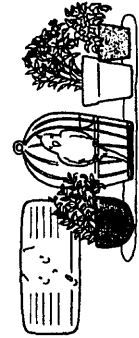
エアコンに水をかけない

⊘
エアコンを水洗いしないでください。
故障・感電の原因になることがあります。



動植物には直接風を当てない

⊘
動植物に直接風が当たる場所には設置しないでください。
動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



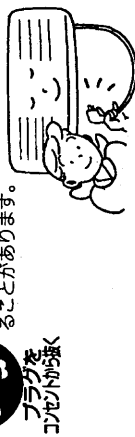
掃除のときは停止

!
掃除をするときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。このときファン停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているためケガの原因になることがあります。



長期間ご使用にならない場合は

!
長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ホコリがたまると発熱・発火の原因になることがあります。



ユニットに乗らない・物を乗せない

⊘
ユニットの上に乗ったり、物を乗せたりしないでください。
落下・転倒等により、ケガの原因になることがあります。



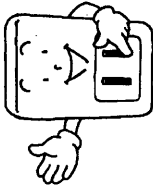
ユニットに水の入った容器などを乗せない

⊘
ユニットの上に花瓶、植木鉢等水の入った容器を乗せないでください。
ユニット内部に漏水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。



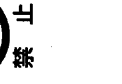
指定以外の電源を使わない

⊘
指定以外の電源を使わないでください。
故障・火災等の原因となります。



室内ユニットの下に物を置かない

⊘
室内ユニットの下に家電製品等を置かないでください。
水滴が滴下して故障・感電の原因になることがあります。



おまかせ運転 (自動運転)

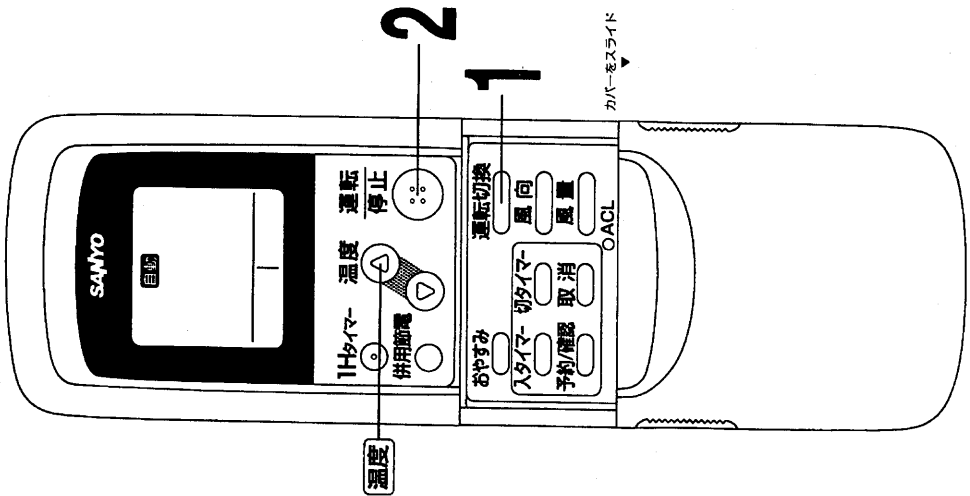
ボタンを押すだけ！
あとはエアコンにおまかせ。

いつでも最適な温度、風量、風向きに、自動調節してくれます。

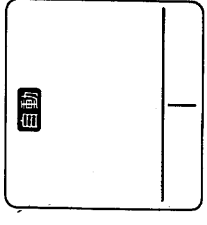
自動にすると

- 室温センサーがはたらいて、暖房・ドライ・冷房を自動的に選びます。(停止後4時間以内に再運転すると停止前と同じ運転をします。)
- 風向、風量は自動となります。
エアコンの運転能力に応じて自動的に風量を切り換えます。
(風量) で変更もできます。
ボタンを1回押すことで「」と変化します。
- 運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度(暖房)	運転ランプ
27℃以上	冷房	27℃	緑
22~26℃未満	ドライ	運転開始の温度 (22℃~26℃の範囲)	橙
22℃未満	暖房	24℃	赤



1 (停止中)
運転切換を押して自動を選ぶ



2 運転/停止を押す

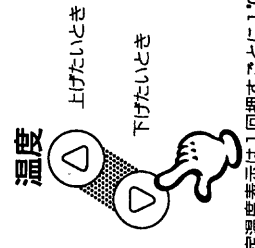


運転ランプが点灯。
暖房運転……赤色
ドライ運転……橙色
冷房運転……緑色

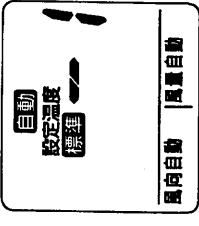
停止
運転/停止をもう一度押す

設定温度を変えたいとき

温度を押す



設定温度表示は1回押すごとに1℃ずつ変化します。
設定温度は±4℃の範囲で変更できます。
(設定温度変更は運転を停止しても記憶されています。)

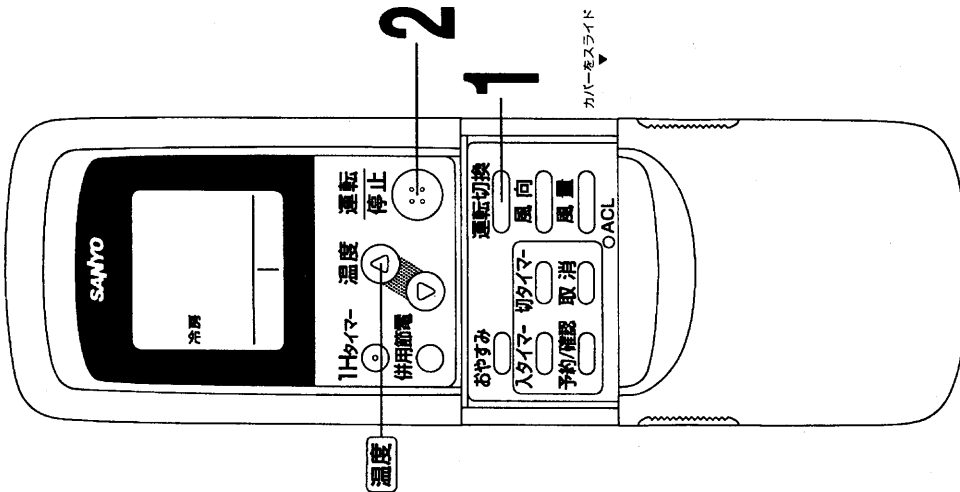


●温度・風量・風向も自動的に設定されますが風量および風向をおこのみに応じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。
【図】 16~17ページ

おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風運転)

暖房・ドライ・冷房・送風…
おこのみを選んでください。

一度セットすればエアコンが運転内容を記憶します。あとは「運転/停止」を押すだけ。



暖房運転時の室内ファン運転について

- 運転開始時には冷風防止機能がはたらき、微風運転や風が出ない場合があります。【P.33ページ】

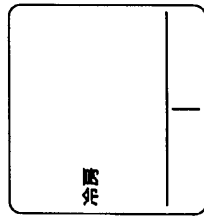
ドライ運転について

- 室温が設定温度に近づくと室内ファンが不規則な運転になります。また、室外ユニットは能力をおさえた運転を継続し、さらに室温が低下すると、運転・停止をくりかえします。
- 室温が約20℃未満で室外ユニットが停止した場合には、室内ファンも停止します。また、室温が約15℃未満では、室内ファン、室外ユニットとも停止します。
- 外気温が低くなったりときや寒い部屋などで使用すると設定温度よりも室温が下がる場合があります。

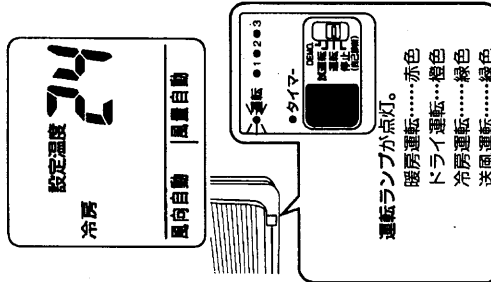
送風運転について

- 風量、風向が自動の場合には風量は「弱」、フラップ位置は色の位置 () になります。
- 風量、風向は「風量」「風向」を押して変更できます。
- 冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。
- 別売の空気清浄フィルターを取り付けると空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙やにおいを軽減します。

1 (停止中) 運転/停止 を押し 暖房・ドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ



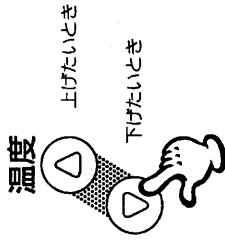
2 運転/停止 を押す



停止 運転/停止 をもう一度押す

設定温度を変えたいとき

温度を押す



設定温度表示は1回押すごとに1℃ずつ変化します。送風運転では設定温度の変更はできません。



風量・風向きを変えたいとき

風量・風向きを変更したいときは【P.16ページ】

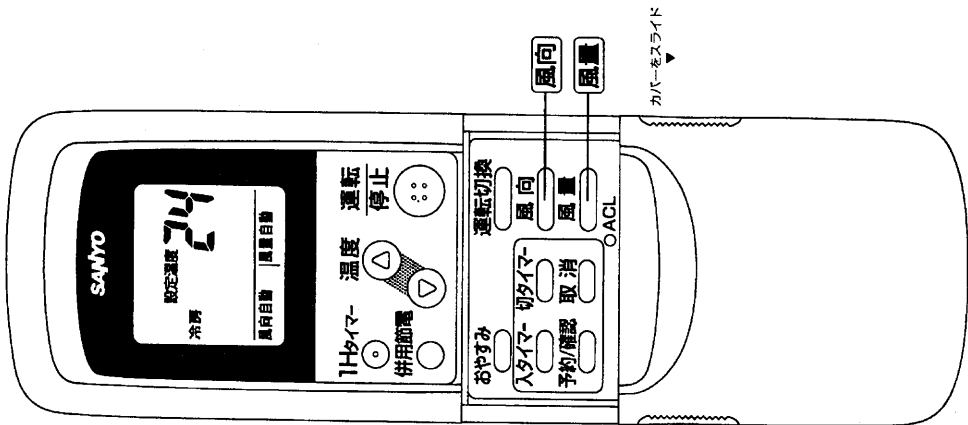
ご注意

- このエアコンは、外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式 (ヒートポンプ方式) のため、外気温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。この場合、インバーターのはたらきにより圧縮機の回転数を上げ、能力の低下を防ぎますが、それでも暖まり不足の場合は、他の暖房器具との併用をおすすめします。
- ヒートポンプ方式エアコンは、お部屋全体を暖める風循環方式ですので、暖房運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。
- 冷房・ドライ時、エアフィルターや別売の空気清浄フィルターの目づまり具合によっては霧がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除してください。また、空気清浄フィルターは、新しいものと交換してください。【P.26・30ページ】

自動運転がおこのみに合わないときは、ご希望の運転内容に設定してください。

風量・風向調節

冷氣・暖気が、一箇所にかたより過ぎないよう、調節機能を上手に使いましょう。



風量を変えたいとき

(運転中) 風量 を押す

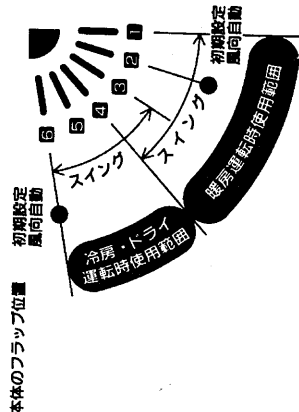


自動は風量が自動的に切り換わります。

- 暖房運転開始時、冷風防止機能ははたらいているときは、風量の変更はできません。【24】38ページ
- ドライ運転時、室内ファンが不規則な運転をしている場合は、風量の変更はできません。【24】14ページ

上下の風向きを変えたいとき (フラップ)

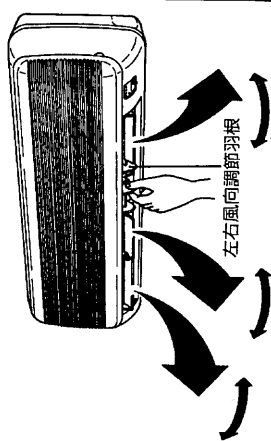
(運転中) 風向 を押す



フラップの位置は、暖房・冷房・ドライ運転時使用範囲内でご使用ください。

左右の風向きを変えたいとき

吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します



エアコンのフラップ位置について

- 暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまで、フラップの位置は⑥になります。この間は、リモコンで操作しても、フラップの位置は変わりません。吹出温度が高くなると、リモコンの風向表示位置になります。

ご注意

- フラップは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップの位置がリモコンの設定位置とずれる場合があります。
- リモコンでいったん停止させ、フラップが閉じてから再運転をしてください。
- フラップのスイング時は、左右風向調節羽根を調節しないでください。フラップが動作中のため、手をはさまれるおそれがあります。

- つゆどきなど湿度の高いときに、フラップを下向きにしたり左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・ドライ運転をすると、吹出口付近に露が付着したり滴下することがあります。
- この場合は、フラップは冷房・ドライ運転時使用範囲にし、左右風向調節羽根はまっすぐの位置にしてください。

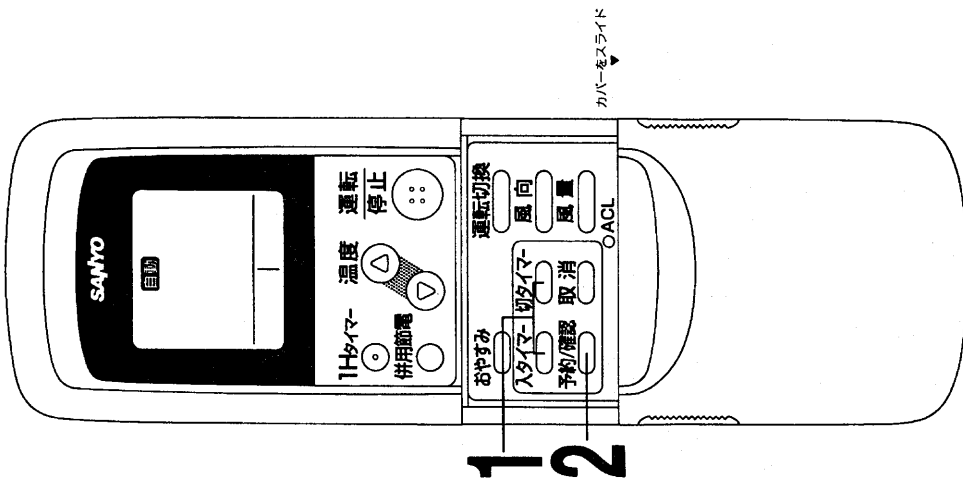
タイマー運転 (入タイマー・切タイマー)

エアコンの消し忘れは電気代のムダ。タイマーを上手に使いましょう。

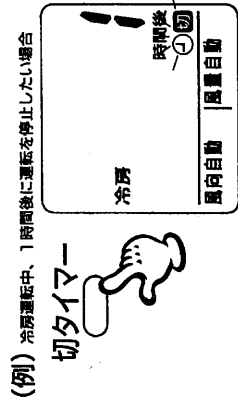
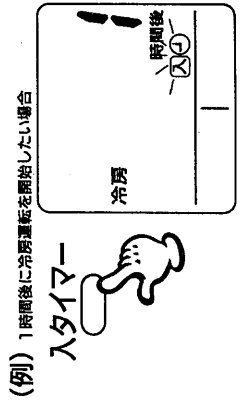
おめざめ前や帰宅前など...
入タイマー運転
 設定した時間後にエアコンが運転を開始します。
 おやすみ前やおでかけのときなど...
切タイマー運転
 設定した時間後に運転を停止します。

ご注意

- 設定した入(切)タイマー時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置に置いてください。【P.7ページ】

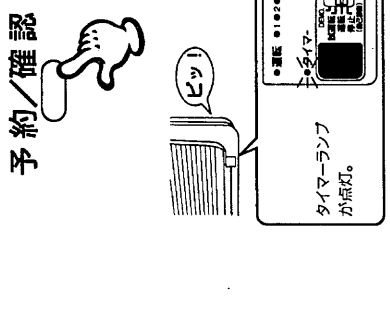


タイマー予約したいとき
 (運転・停止中)
入タイマー または **切タイマー** を押す



入タイマー または **切タイマー** を
 1回押すことに1時間単位の残時間表示。
 12時間まで設定。(次回からは前回の設定時間を表示。)
 1 → 2 → 3 → ... → 12

2 **予約/確認** を押す



取消 を押す

予約の確認をしたいとき

確認 **予約/確認** を押す
 1時間単位の残時間を表示します。

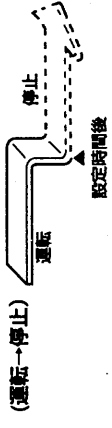
入タイマーについて

- エアコンの運転中に入タイマー設定時間の予約をすると、エアコンは運転を継続します。入タイマー設定時間が経過した時のエアコンの状態によってエアコンは下記のような動きをします。
- エアコンが停止中の場合...エアコンは運転を開始します。
- エアコンが運転中の場合...エアコンは運転を継続します。
- 設定時間は残時間表示(1時間単位)となります。
- 入タイマー時間の信号は、リモコンから送ります。リモコンの位置が正しくないと、おやすみの時間に動作しません。
- 1Hタイマー・おやすみ・併用節電運転が併用できます。



切タイマー運転について

- エアコンの運転中に切タイマー設定時間が経過すると、エアコンの運転は停止します。また、停止中には切タイマー設定時間が経過しても、エアコンは停止したままです。
- おやすみ・併用節電運転が併用できます。

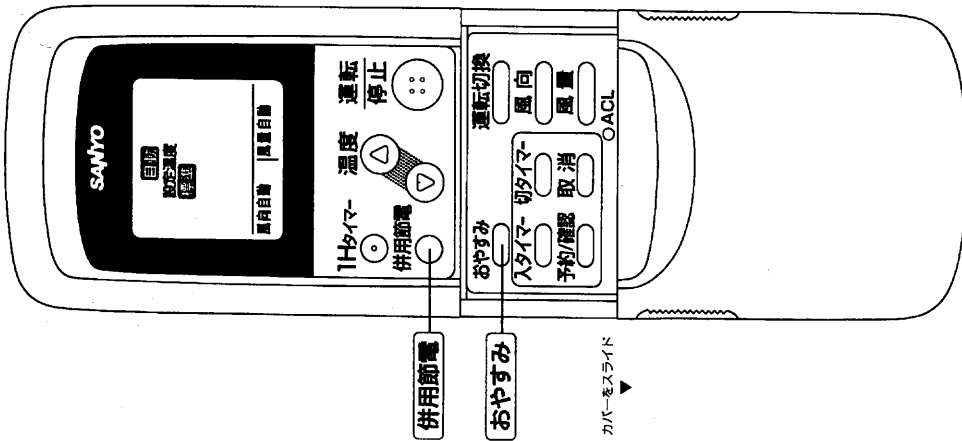


ご注意

- タイマー運転は送風運転でもできます。

併用節電・おやすみ運転

暖房・ドライ・冷房の運転中に使える便利な機能です。
上手に使うことで快適な生活。



併用節電運転
電気カーベット・扇風機などと併用しているときに便利です。

(自動・暖房・ドライ・冷房運転中)
併用節電を押す

併用節電

取 消

併用節電をもう一度押す

併用節電運転について

- 最大運転電流を15Aから10Aに下げ、冷暖房能力をおさえた経済的な運転を行います。
- 暖房時は、設定温度を5分毎に1℃ずつ（合計3℃まで）下げ、冷房・ドライ時は、設定温度を5分後に1℃上げます。
- 夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足しお部屋の温度が設定温度にならない場合には、併用節電を取り消して、通常運転にもどしてください。

おやすみ運転
静かな運転音で室温コントロールします。

(自動・暖房・ドライ・冷房運転中)
おやすみを押す

おやすみ

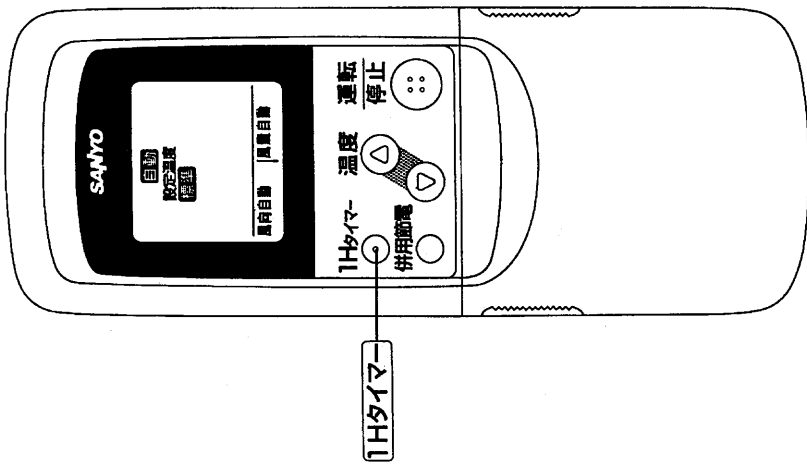
取 消

おやすみをもう一度押す

おやすみ運転について

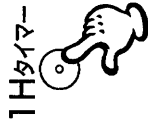
- 室内ユニットの風量を自動的に下げます。
- おやすみ運転をセットした1時間後、暖房時は3℃設定温度を下げ、冷房・ドライ時は1℃設定温度を上げます。暖房時は3時間後さらに4℃設定温度を下げます。
- 併用節電運転と同時使用できません。
- 暖房時は併用節電運転と同時使用した場合は、設定温度が最大で7℃下がり、冷房時は2℃設定温度が上がります。

1H(時間)タイマー運転

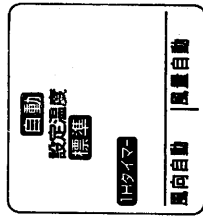


おやすみ前やあわただしい朝のおでかけ前など
あと1時間だけ運転したいとき

(停止・運転中) **1Hタイマー** を押す



1Hタイマー



ビビッ

取消

運転/停止 を押す

いったん運転を停止してから再度**運転/停止**を
押すと通常運転になります。

1Hタイマー運転について

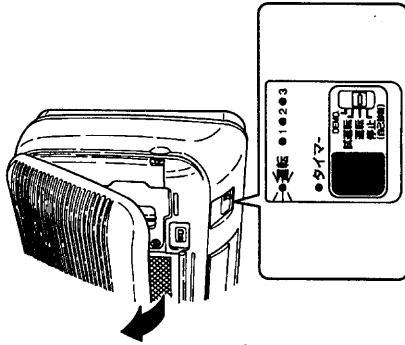
- 1Hタイマーで運転している途中、もう一度**1Hタイマー**を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー運転中に**1Hタイマー**を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。
- 入タイマー設定中に**1Hタイマー**を押した場合でも、設定時間後に入タイマーがはたらきます。

応急運転

リモコンがない! 乾電池が切れてる!
そんなときも大丈夫

1 運転つまみを停止の位置にする

2 運転つまみを運転の位置にする



停止

運転つまみを停止の位置にする

応急運転について

- 応急運転すると自動運転になります。P.12~13ページ

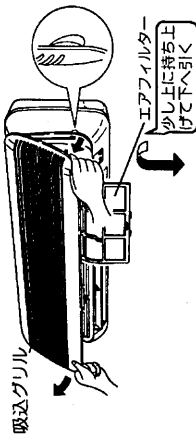
お手入れのしかた

エアコンを長持ちさせるコツ
—それはこまめなお手入れです。

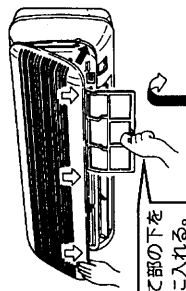
エアフィルターの掃除

1 吸込グリルを開けて エアフィルターを取り出す

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを
手前に引き上げてから、エアフィルタ
ーをはずします。

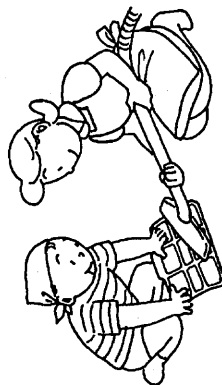


3 前面と表示してある方を手前に してエアフィルターを取り付ける



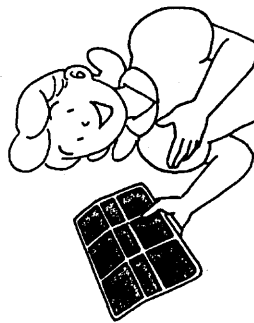
吸込グリルの両端を持って吸込グリルを閉じてか
ら、矢印部分(↓)を押して吸込グリルを固定しま
す。

2 掃除機をかけてから 水洗いする



水洗いをした後は、日陰でよく乾かします。

エアフィルターが汚れると
冷暖房効果が落ち、
電気代が約6%ムダになります。
2週間に1回をめやすに
お手入れしましょう。

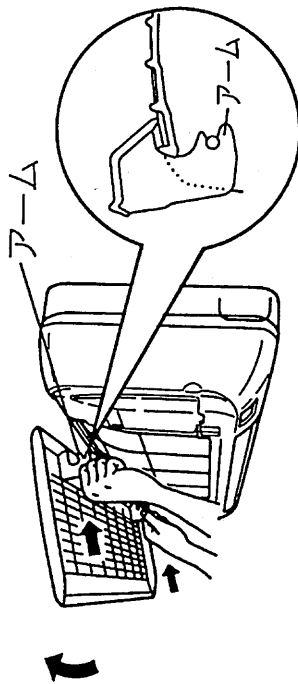


ご注意

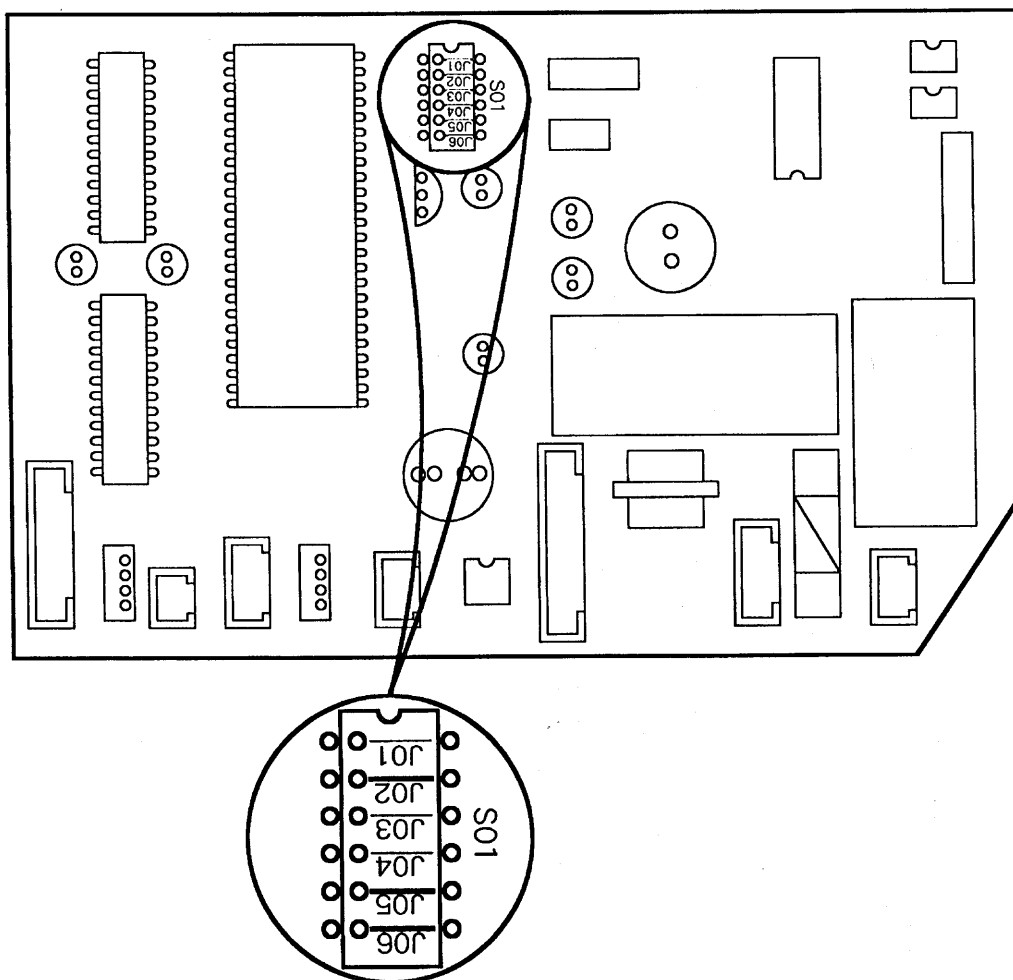
別売の空気清浄フィルターをご使用の場合、汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用できません。お近くの販売店でご購入し、交換してください。
交換用別売品STK-F3をご購入される場合は、フィルター枠はありませんので、フィルター枠は捨てないでください。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

- 吸込グリルを水平より上に引き上げるようにすると、取りはずせます。取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームを本体に突き当たるまで押し込みます。



サービス供給用コントロール基板使用方法



	基本名称	JO2 ジャンパー線 そのまま	JO2 ジャンパー線 カット
226LVR	POW - LVR6B - A		○
256LVR	POW - LVR6A - A	○	

1. 室内ユニットのリモコンアドレス変更方法

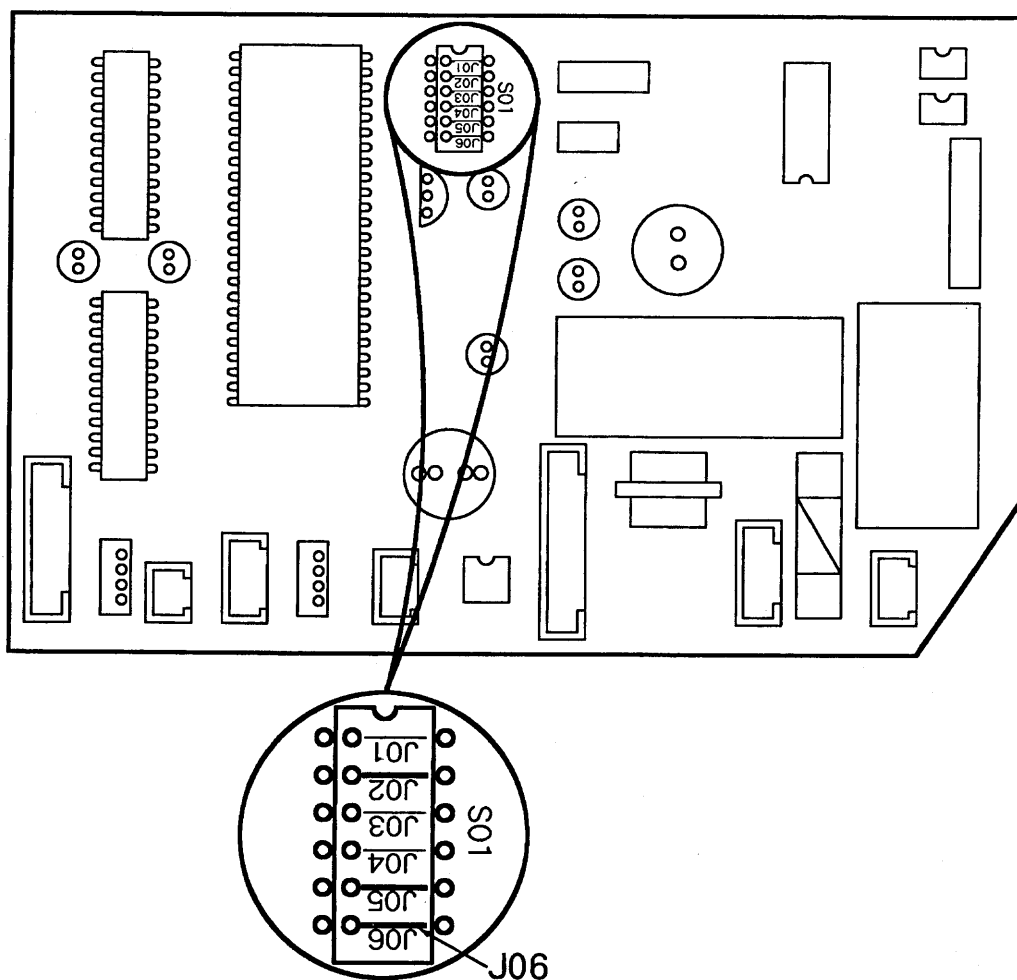
リモコン信号が混信して不具合が生じた場合、室内ユニットA基板ジャンパー線のカットを行いリモコンはサービス供給する特殊品をご利用ください。

アドレス変更方法

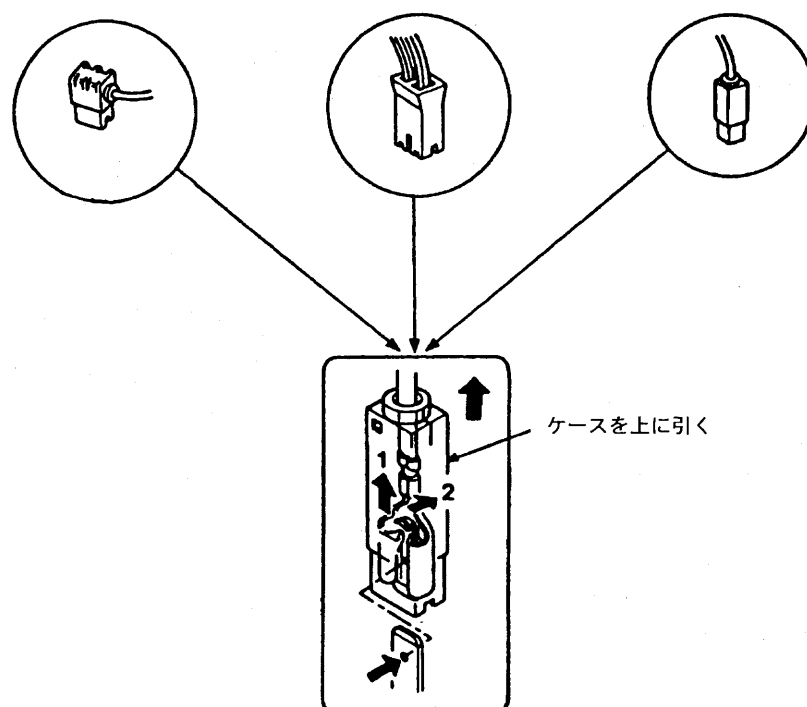
- ① 室内ユニットA基板上のジャンパー線(JP06)をカットします。
- ② サービス供給品リモコンのアドレススイッチB側に切替えます。
- ③ 電池を挿入後リモコンのACLボタンを押します。

<注意>リモコンのサービス供給品はアドレス切替がスイッチ切替となっております。

室内側 A基板(POW-LVR6A-A)



2. 室外機ポジティブ端子のはずしかた、接続のしかた



ケースを上にも引くと1、2の順で
ロックが解除されます。

上記イラストの3種類の端子が接続されています。構造は同じです。

① はずしかた

端子の樹脂とケースを押さえ引き抜きます。リード線を引いても内部でロックされているため、はずれません。
必ず樹脂ケースを押さえ引き抜いてください。(上図参照)

② 接 続

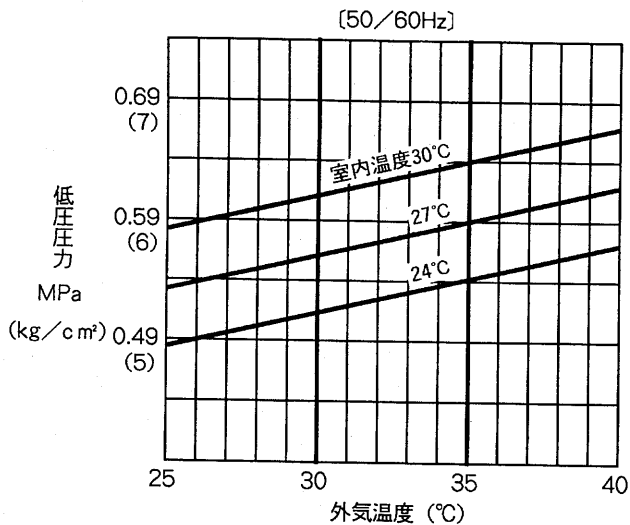
接続は、端子の樹脂ケースを押さえおし込みます。このときカチッと音がすることを確認してください。
内部でロックがかかります。

特性

1. SAP-226LVR+C226LVR

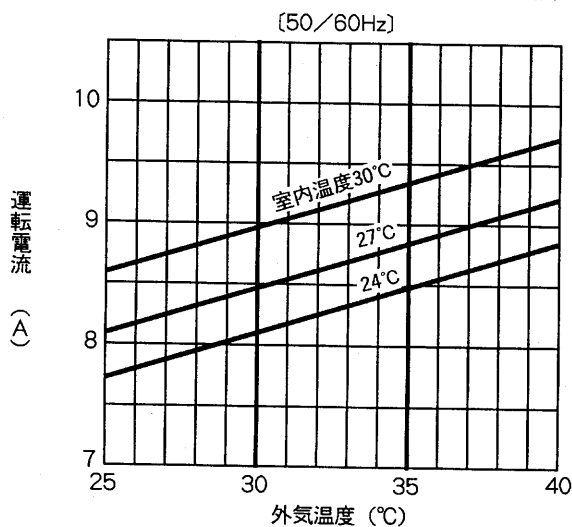
1-1. 冷房特性

① 外気温度特性—室内温度に対する低圧圧力特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

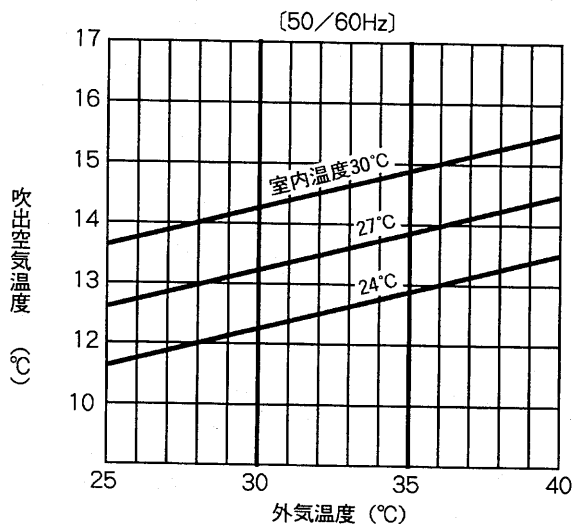


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm² [G])

② 外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

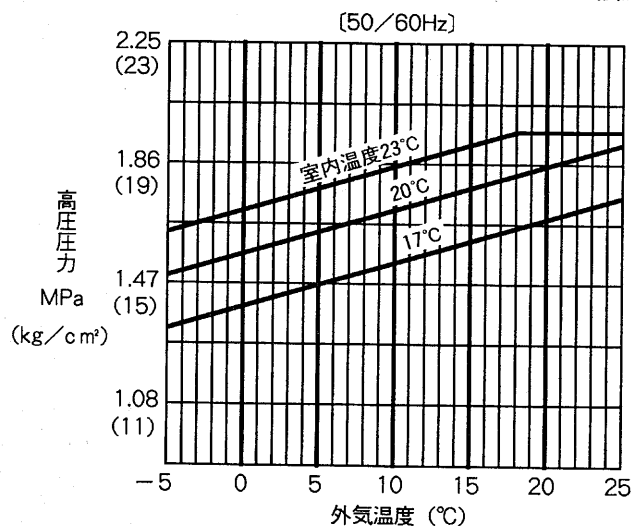


③ 外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)



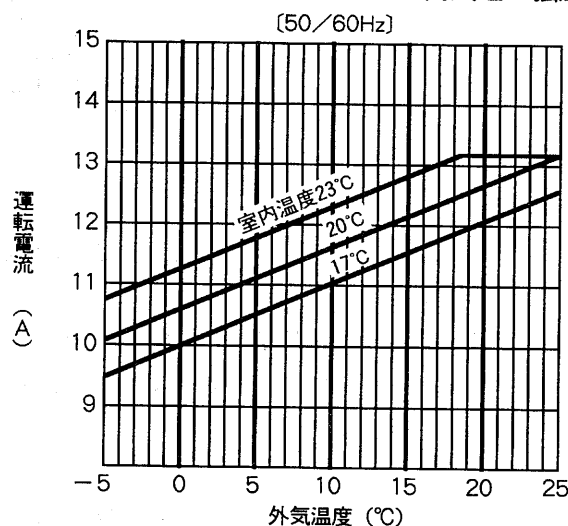
1-2. 暖房特性

① 外気温度特性—室内温度に対する高圧圧力特性
(室外相対湿度: 60%、室内風速: 強風)

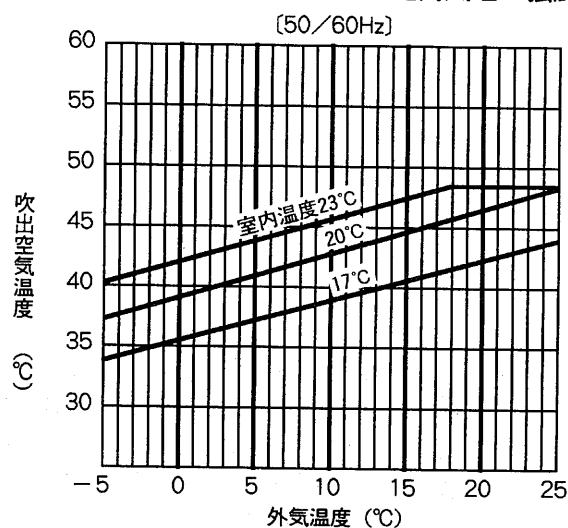


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm² [G])

② 外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性
(室外相対湿度: 60%、室内風速: 強風)



③ 外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室外相対湿度: 60%、室内風速: 強風)

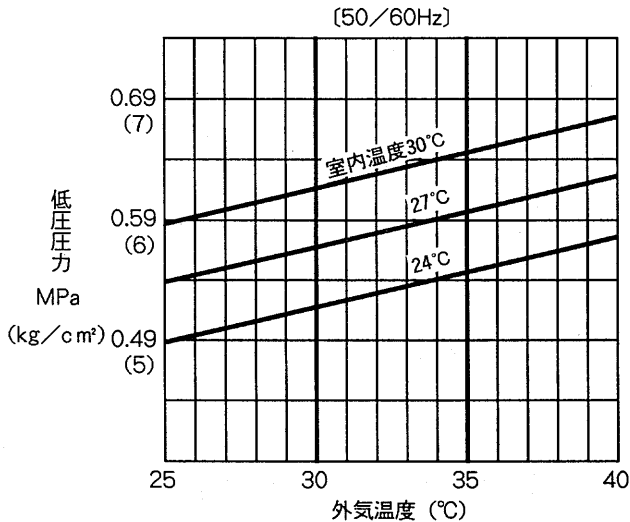


注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

2. SAP-256LVR + C256LVR

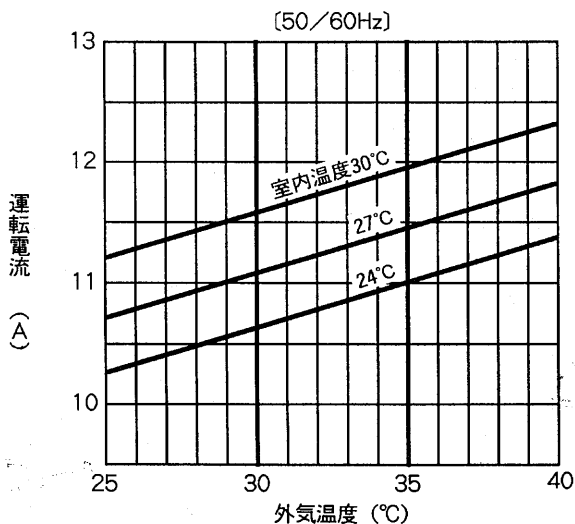
2-1. 冷房特性

① 外気温度特性—室内温度に対する低圧圧力特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

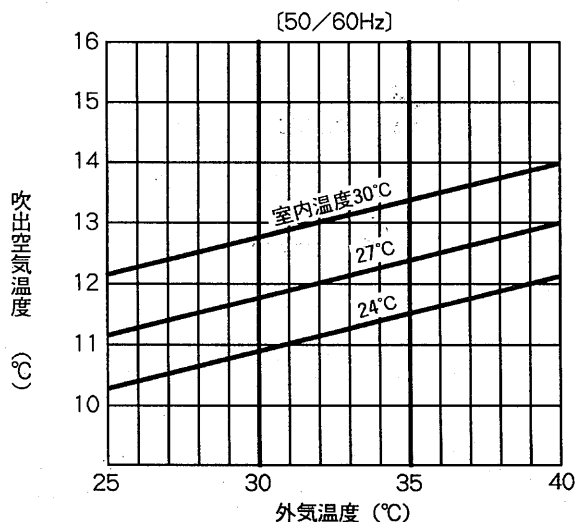


(1MPa [G] \approx 10.2kg/cm² [G])

② 外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

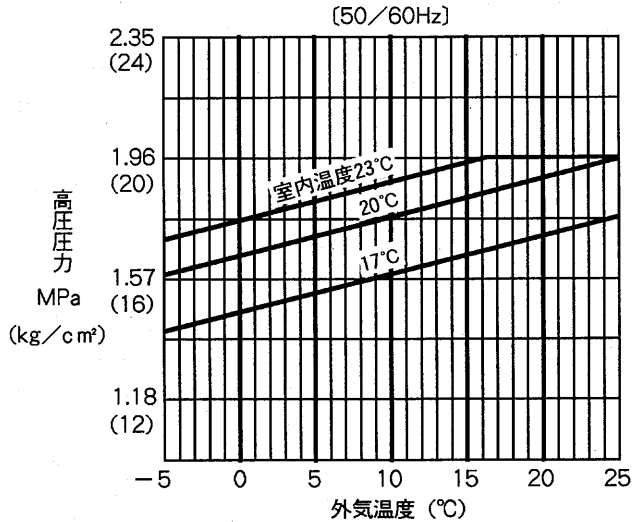


③ 外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)



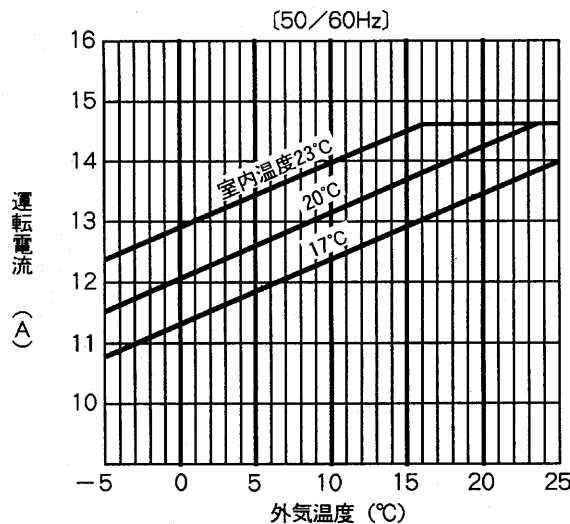
2-2. 暖房特性

① 外気温度特性—室内温度に対する高圧圧力特性
(室外相対湿度: 60%、室内風速: 強風)

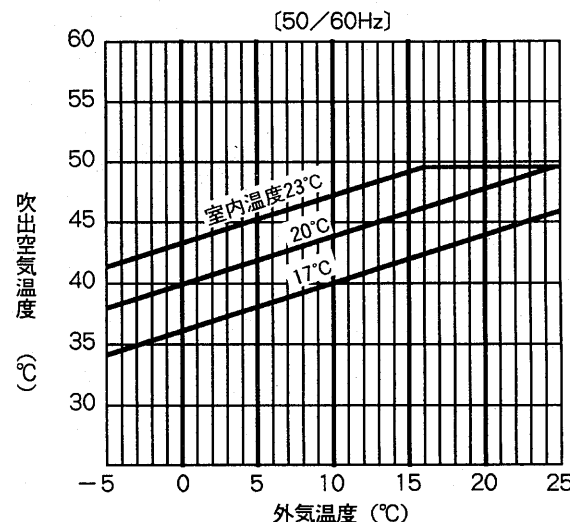


(1MPa [G] \approx 10.2kg/cm² [G])

② 外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性
(室外相対湿度: 60%、室内風速: 強風)



③ 外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室外相対湿度: 60%、室内風速: 強風)



注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

機能説明

1. 機能説明

(1) 本体操作部の機能

- ①停止：
 - ・リモコンがない場合の停止に使用します（自己診断）す。
 - ・サービス点検を行う場合に使用します。
- ②運転：
 - ・通常運転の場合…リモコンにより運転を行います。
 - ・応急運転の場合…リモコンが無い場合に全停止の位置から運転の位置に合わせると、ニューロ自動運転を開始します。
- ③試運転：
 - ・運転特性の確認の時に使用します。
 - ・ポンプダウンの時に使用します。（定格周波数運転をします。この時本体ランプは点滅し、リモコン信号は受けつけません。）
- ④DEMO：
 - ・店頭展示用の機能です。通常は使用しないでください。
 - ・サービス時に使用します。（P28参照）

(2) ピークカット自動コントロール

- 冷・暖房負荷の増大や、電源電圧の低下等によって、運転電流が増えることがあり、このような場合、自動的に運転周波数を低減、または停止させ、運転電流をコントロールします。

その結果



- ・電源ブレーカ、またはヒューズが切れることはありません。
- ・電流増大の要因がなくなれば、再び元の能力に復帰します。

SAP-226LVR・256LVR

(A)

		冷房・ドライ	暖房
ピークカットトリップ		17.0	
Hz down	通常	14.5	14.5
	併用節電	10.0	10.0

<注意> ●除霜中は冷房の電流設定値を使用します。

(3) 自動運転

- 運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度(標準)
27℃以上	冷房	27℃
22~26℃未満	ドライ	運転開始時の温度(20~26℃の範囲)
22℃未満	暖房	24℃

停止後、4時間以内の再運転は、停止前と同じ運転となります。

(4) 周波数制御

●自動周波数制御

自動運転中はそのときどきのお部屋の状況に応じて室温・風量・風向を調整し、お部屋を快適に保つように運転します。

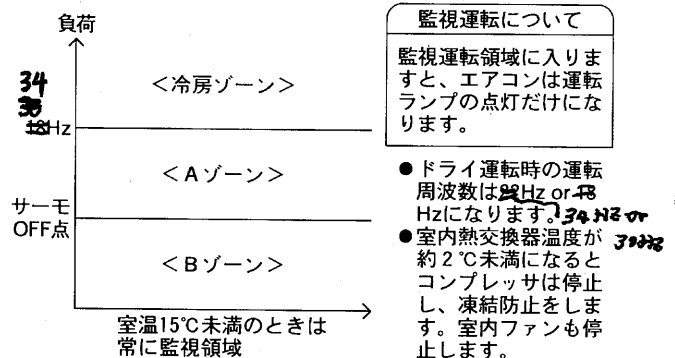
(4)-1. 冷房・暖房の周波数制御範囲

(Hz)

		Min	定格	Max
冷房	226LVR	30	67	120
	256LVR	30	78	120
暖房	226LVR	30	87	140
	256LVR	30	94	140

(4)-2. ドライ運転

- ・ドライは下図のような運転になります。
- 室内温度15℃未満になった場合は監視運転となります。



(ドライA)

34
36

コンプレッサ~~22Hz (18Hz)~~で連続運転します。コンプレッサ運転中はゆらぎ1/f送風をします。

(ドライB)

30

コンプレッサは~~18Hz (14Hz)~~で3分ON、6分OFFの間欠運転をします。

コンプレッサが運転中、室内ファンはゆらぎ1/f送風をします。

※コンプレッサがOFFで室温が約20℃以下の場合、室内ファンもOFFします。

(5) おやすみ運転

おやすみ運転をセットすると、自動的に設定温度や風量を調節して快適におやすみになれます。

- おやすみ運転をセットすると、表示ランプが減光します。

(5)-1. 冷房・ドライ運転時

- ・室内ユニットの風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- ・おやすみ運転をセットした1時間後、1℃設定温度上げます。

(5)-2. 暖房運転時

- ・室内ユニットの風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- ・おやすみ運転をセットした1時間後3℃、3時間後さらに4℃、設定温度を下げます。

(6) 併用節電

電気カーペットなど他の機器との併用をした場合に設定温度のシフト、および最大電流値を15A→10Aに下げて消費電力をセーブした運転を行います。

- ・暖房運転時、設定温度を5分毎に1℃づつ(合計3℃)まで下げ暖め過ぎを防止します。
- ・冷房・ドライ運転時、設定温度を5分後に1℃上げ冷え過ぎを防止します。

<注意>

おやすみ制御+併用節電の設定温度のシフト量は最大で暖房-7℃、冷房+2℃です。

(7) 入タイマー運転

- ・入タイマー時刻になった時点で運転を開始します。
- ・入タイマーは停止中に予約・取消ができます。予約すると本体のタイマーランプが点灯します。

(8) 切タイマー運転

- ・切タイマー時刻になった時点で運転を停止します。
- ・切タイマーは停止中に予約・取消ができます。予約すると本体のタイマーランプが点灯します。

(9) タイマーバックアップ

- ・入切時刻に達してもリモコンからのタイムアップ信号を室内ユニットが受信できなかったとき、約15分以内に室内ユニットのバックアップタイマーによるタイムアップをします。

(10) ランプ色

運転ランプ

暖房運転……………(赤)

ドライ運転……………(橙)

冷房運転……………(緑)

送風運転……………(緑)

タイマーランプ……………(緑)

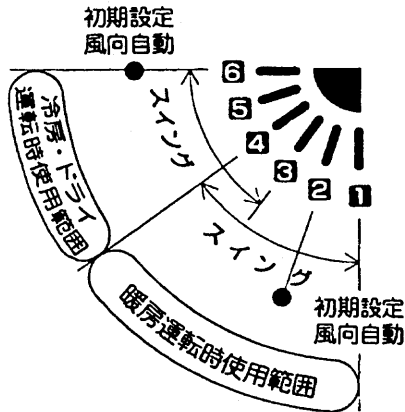
(11) 1Hタイマー運転

- 1時間後にエアコンの運転を優先的に停止します。
- ・1Hタイマー機能がはたらいっている途中で、もう一度「1Hタイマーボタン」を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- ・1Hタイマーを取り消したいときは「運転/停止ボタン」を押して、いったん運転を停止させてから再度「運転/停止ボタン」を押します。これで1Hタイマーは、取り消されて通常の運転にもどります。
- ・1Hタイマーはすべてのタイマー運転に優先します。

(例)切タイマー運転中に1Hタイマーを使用すると1時間後に停止します。

(12) フラップ制御(風向)

リモコン設定に合わせて、下図のようにセットされます。

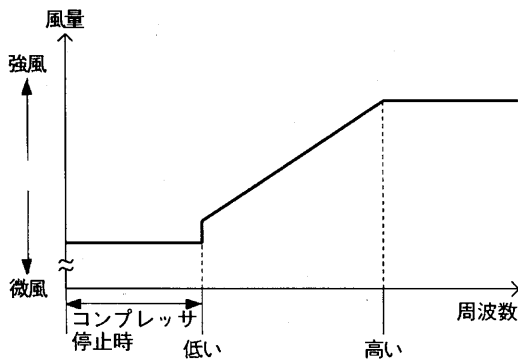


運転中に「風向ボタン」を押すと、上図のように6段階の風向調節ができます。

- ・フラップの位置は、暖房、冷房、ドライ運転時使用範囲内でご使用ください。
- ・運転停止時には、フラップは自動的に閉じます。
- ・暖房運転のとき、吹き出し温度が暖まるまでの間は、フラップは「水平⑥」の位置で、風量は微風運転になります。この間はリモコンで操作しても、フラップの位置、および風量は変わりません。吹き出し温度が高くなると、リモコンで設定したフラップ位置・風量になります。

(13) 風量自動

運転周波数により、下図のように風量制御を行います。



(14) HA運転のモードについて(JEM-A)

- ・HAで運転を開始した場合は、自動で運転モードを選び運転します。
- ・運転中にリモコンによって運転モードを変更した場合は、変更された運転モードを次回運転開始時にも継続します。

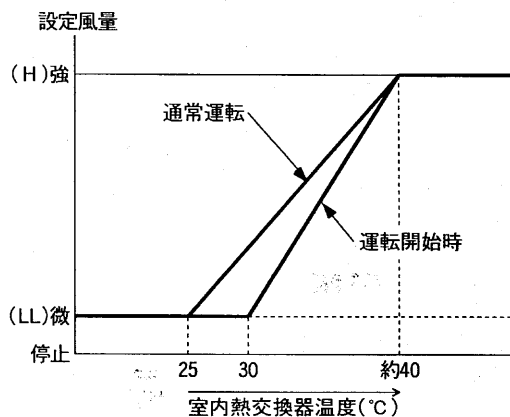
※HA端子の1-2間は、ショートとオープンで1動作になります。

2. 保護機能

(1) 冷風防止

暖房運転の時、室内側から冷風がでて、はだ寒さを感じるのを防止するために室内送風を下記のように制御します。

- ・ 室外ユニットが運転を開始して室内熱交換器温度が上昇した時、室内ファンは実線上の運転をし、やがて設定風量になります。



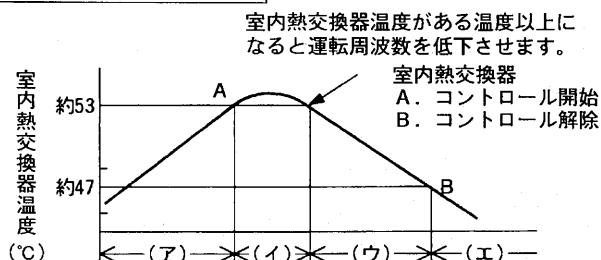
<注意>

- サーマOFF30秒以降は、強制“LL”とします。
 - 通常運転とは、設定温度と室温が近づいたときです。
 - 暖房立上り時、室内熱交換器温度が約20℃以上になるまで室内ファンは停止しています。その間、運転ランプは5秒に1度点滅表示します。

(2) 高負荷コントロール

暖房運転時において、室内熱交換器温度によって、保護装置が作動する前に、周波数を制御しコンプレッサの負荷を軽減します。

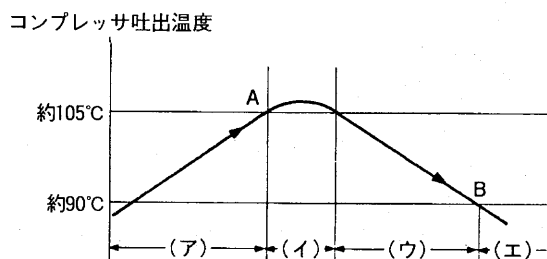
● 周波数コントロール



- (ア) 領域…能力自動制御に従う。
- (イ) A点を超えると運転周波数をある割合で低下します。
- (ウ) 領域…周波数の上昇を禁止します。
- (エ) B点以下になると、高負荷制御が解除され、(ア)領域と同じになります。

(3) コンプレッサ吐出温度制御

コンプレッサ吐出温度が、一定限度を超えないように周波数を制御します。

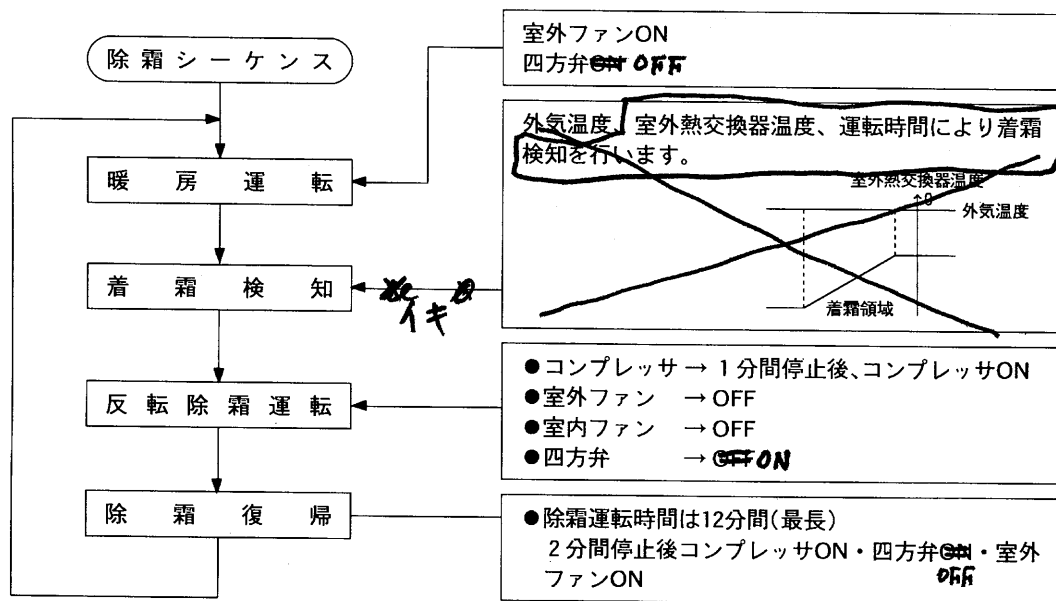


- (ア) 領域…能力自動制御に従う。
- (イ) A点より上がると運転周波数をある割合で低下させます。
- (ウ) 領域…周波数の上昇を禁止します。
- (エ) B点以下になると周波数の上昇禁止を解除し、(ア)の領域と同じになります。

※ガス欠時などでコンプレッサ吐出温度が約120℃以上になるとコンプレッサは停止します。

(4) 除霜検知、復帰

●反転除霜



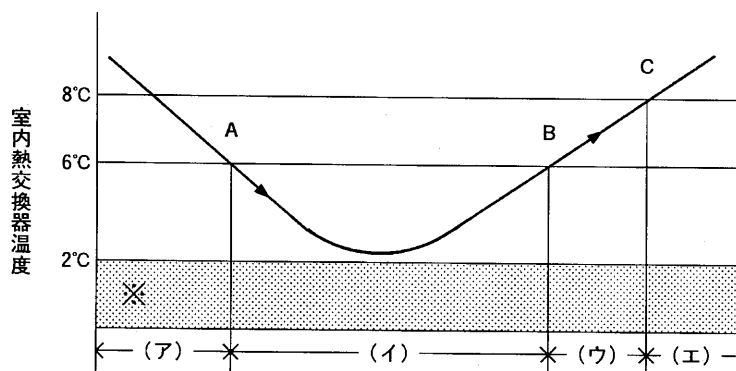
<注意>

- 着霜や外気温度の状態によっては、コンプレッサが停止しないで除霜に入ることがあります。

(5) 凍結防止

冷房またはドライ運転中、室内熱交換器温度が下記の条件を満たした場合、凍結を検出し、運転を停止します。

- ①室内熱交換器温度が6.0℃未満の場合は凍結防止運転を行います。
- ②凍結防止運転の復帰は室内熱交換器温度が8.0℃以上です。



- (ア)領域…能力自動制御に従う
- (イ)A点より下がると運転周波数をある割合で低下させます。
- (ウ)領域…周波数の上昇を禁止します。
- (エ)C点以上になると凍結防止は解除され、(ア)領域と同じになります。

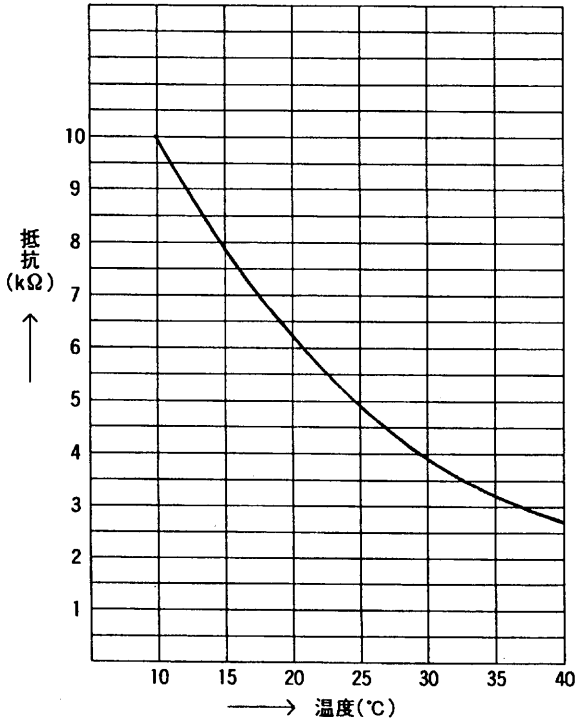
※2.0℃未満になると、コンプレッサ・室内ファンは停止します。

室内熱交換器温度が8.0℃以上になると復帰します。

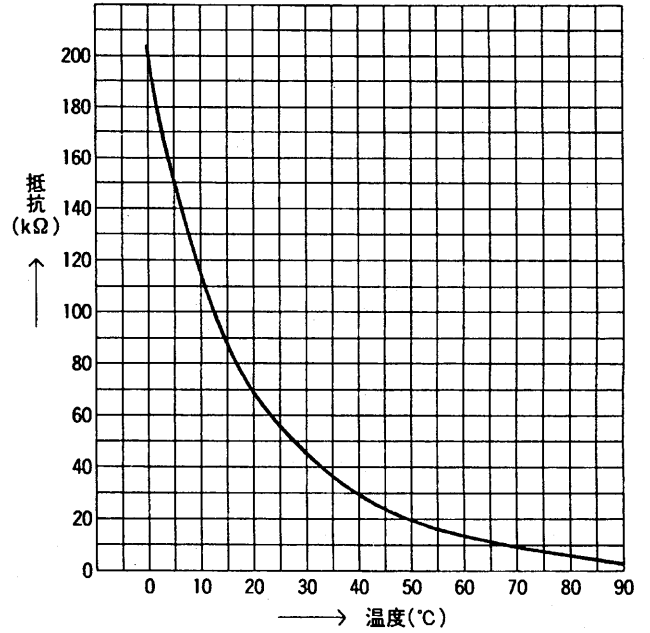
運転中、一旦凍結を検知したら停止するまで、最大周波数をおさえた運転になります。

(6) センサー特性表

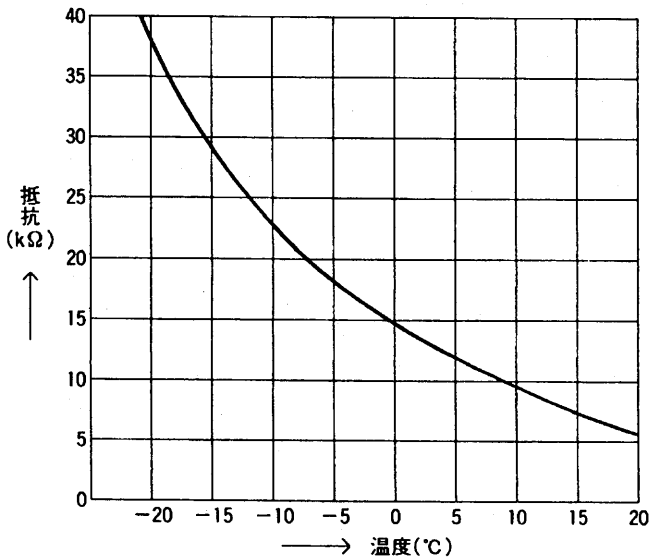
DTN-TKS106E



DTN-TKS101B、DTN-TKS118B



PBC-41E



	室内側
室内温度センサー (本体)	DTN-TKS106E
熱交温度センサー	DTN-TKS118B
	室外側
熱交温度センサー	PBC-41E-S4
コンブ温度センサー	DTN-TKS101B